

令和4年度 農業農村整備事業関係予算 概算要求

- 競争力強化・国土強靱化のための農業農村整備を計画的に推進するため、農業農村整備事業（公共）、農業農村整備関連事業（非公共）及び農山漁村地域整備交付金（農業農村整備分）を合わせて、5,263億円（対前年度比118.4%）を要求。

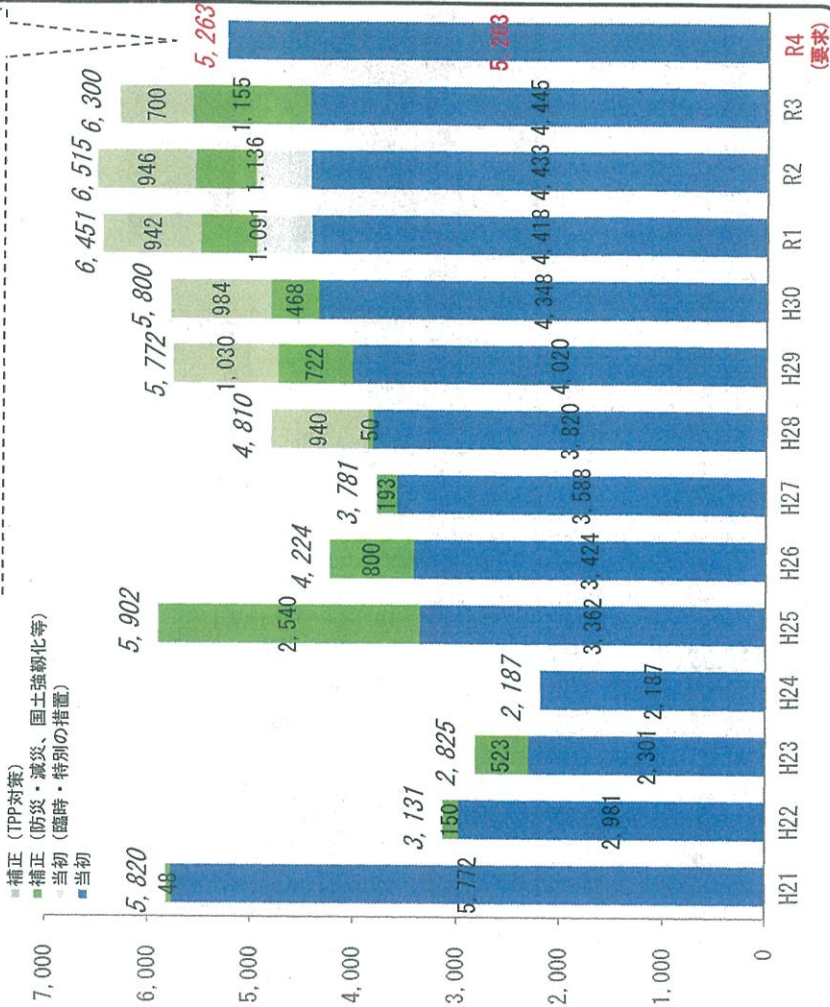
令和4年度予算概算要求

(単位:億円)

	令和3年度 当初予算額	令和4年度 概算要求額	前年度比
農業農村整備事業(公共)	3,333	3,946	118.4%
農業農村整備関連事業(非公共)	518	625	120.6%
農山漁村地域整備交付金(公共) (農業農村整備分)	595	693	116.5%
計	4,445	5,263	118.4%

農業農村整備事業関係予算の推移

「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に係る経費、「総合的なTPP等関連政策大綱」を踏まえた農林水産分野における経費については、予算編成過程で検討。



注1：計数は四捨五入によっているので、端数において合計とは一致しないものがある。
注2：デジタル庁計上の政府情報システム予算を含む。

○ 農業農村整備事業関係予算

【令和4年度予算概算要求額 5,263 (4,445) 億円】

<対策のポイント>

競争力強化のための農地の大区画化や汎用化・畑地化、新たな農業水利システムの構築、国土強靱化のための農業水利施設の適切な更新・長寿命化、省エネ化・再エネ利用、ため池の防災・減災対策や農業用ダムの洪水調節機能強化、集落排水や農道の整備等を推進します。

<政策目標>

- 担い手が利用する面積が全農地面積の8割となるよう農地集積を推進 [令和5年度まで]
- 更新が早期に必要なと判明している基幹的農業水利施設における対策着手の割合 (10割 [令和7年度まで])

<事業の内容>

1. 農業の成長産業化に向けた農業生産基盤整備

(農業競争力強化対策)

担い手への農地集積や農業の高付加価値化を図るため、農地中間管理機構との連携等により、農地の大区画化や汎用化・畑地化、畑地かんがい施設の整備等を推進します。また、水利用の高度化や水管理の省力化を図るため、バイライン化やICTの導入等による新たな農業水利システムの構築等を推進します。

2. 農業水利施設の戦略的な保全管理、防災・減災対策

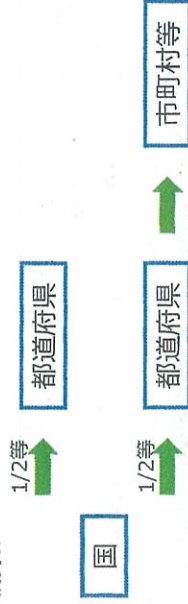
(国土強靱化対策)

農業水利施設の更新・長寿命化、省エネ化・再エネ利用、農地の湛水防止対策、ため池の防災・減災対策、農業用ダムの洪水調節機能強化等を推進します。

3. 農村整備 (田園回帰・農村定住促進)

農村に人が安心して住み続けられる条件を整備するため、集落排水施設や農道、地域資源利活用施設、情報通信環境の整備等を推進します。

<事業の流れ>



※直轄で実施する場合は、2/3等

<事業イメージ>

1. 農業競争力強化対策

● 大区画化例



● 汎用化例



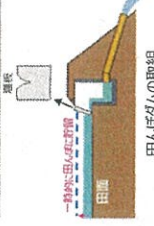
● 畑地かんがい施設の整備



● スプリングローによる散水



2. 国土強靱化対策



3. 田園回帰・農村定住促進

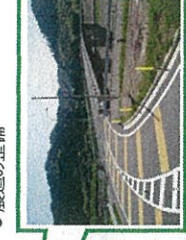
● 農業集落排水施設の整備



● 情報通信環境の整備



● 農道の整備



【お問い合わせ先】農村振興局設計課 (03-3502-8695)